

事業所名

こども発達サポートボレボレ 居宅訪問型児童発達支援

支援プログラム（参考様式）

作成日

年

月

日

法人（事業所）理念	「ボレボレ」とはスウィリ語で「ゆっくり」「のんびり」といった意味があります。私たちはご家族のそばにそっと寄り添い、心が軽くなるような存在でありたいと願っています。まるで綿毛のような優しさで、ご家族とともに、ゆっくりのんびりとお子さんの成長を見守っていただければ嬉しいです。誰もが社会の中で取り残されることがないように、私たちはその歩みを支え続けます。				
支援方針	私たちの願いは、子供たちが遊びや学び、そして周囲との関わりを通して成長する姿を支えることです。そして子育てや保育の理念を基盤に、各職種の専門性を活かしながら、子供たちとともに成長していきたいと願っています				
営業時間	時	分から	時	分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援		支援目標		プログラム例	
	健康・生活	・遊びを通して、生活リズムの安定と日中の活動量の維持と促進を目指します。 ・医療的ケアが必要な場合の安心できる環境を設定できるように支援いたします。 ・通所に向けた、体力や集中力などの土台作りを目指します。		・ベッド上や椅子での体位変換や姿勢保持の調整と助言。 ・補装具（車椅子、バギーなど）の適合確認と効果的な使用方法の指導。 ・排泄や食事などの日常生活動作の個別的な支援。 ・健康状態の観察、生活リズムに関する助言。 ・体幹の安定と呼吸に配慮した遊び方の工夫。	
	運動・感覚	・基本的な姿勢と運動の獲得に繋がるように支援いたします。 ・遊びを通して五感を刺激し、身体意識を高めます。 ・安全に楽しく「食事」が出来るように支援いたします。		・運動発達に応じた、また、持っている力を最大限に活かすためのふれあい遊びや運動遊び・散歩。ご家族への介助方法の指導。 ・ご自宅にあるものでできる触覚・前庭覚などを刺激する感覚統合あそびの実施と提案。 ・摂食嚥下機能へのアプローチ（食事姿勢の調整、食べ物の形態の評価と調整、嚥下機能を促すためのマッサージや口腔機能訓練）。	
	認知・行動	・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行います。 ・環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を認知の特性をふまえて支援いたします。		・遊びを通じた物への関心や因果関係の理解の促進。 ・自宅内の音や光など、感覚過敏・純麻に配慮した環境設定の助言。 ・食のやりへの対応。	
	言語コミュニケーション	・コミュニケーションの土台作りと、意思表示手段の確立を目指します。		・能動的な表出に繋がるように、表現することの楽しさを経験出来る関わりと遊びや機会の提供。 ・非言語コミュニケーション（アイコンタクト、指さし、表情）の促進。 ・絵カードやサイン、コミュニケーション機器（AAC）など、個別のコミュニケーション手段の選択と指導。	
	人間関係社会性	・保護者との愛着形成と人との関わりへの土台作り。		・遊びを通した共同注意の獲得。 ・体調管理の下での安全なスキンシップやふれあい遊びの提供。	
家族支援	・親子での療育の時間を通してご本人との遊び方、関わり方を感じていただく場にあります。 ・また、ご家族の休息の時間を確保いたします。（レスパイト） ・子育ての支援となるように、困り感をお伺いしながら、ご本人の強み、運動・感覚や認知の特性などをふまえて、具体的な解決策の検討（環境調整、関わり方のアドバイス）をお伝えします。 ・通所への移行に向けて、意向や不安を伺いながら、具体的な支援方法の共有などを通し、ご家庭を始め移行先でも一貫した支援を実施できるようにいたします。 ・必要に応じて個別や集団での面談（事業所内、ご家庭の訪問にて）の機会を設けます。また、同様に、ごきょうだいがともに育ちゆけるように、ごきょうだいへの相談援助等のために必要に応じて面談の機会を設けます。 ・日常の介護（体位変換、食事介助など）に関する負担軽減のための悩みや、食事形態や安全な嚥下方法についての悩みをお伺いし、情報提供いたします。			移行支援	・成長の段階に合わせて過ごされる環境（地域、子育てサークル、保育所、幼稚園、児童発達支援事業所、小学校等）にて、ご本人や移行先がともに安心して過ごせるように、また、移行先での支援がスムーズに行われるように、ご本人の強み、感覚・運動や認知の特性、支援方法を移行先と情報共有し、協働して支援します。
地域支援・地域連携	・必要に応じて、ご本人が安心して、地域で日常生活を営み、育ちゆけるように、支援します。 ・生命の安全確保を第一とし、利用される施設、事業所等と情報共有し、協働して支援します。			職員の質の向上	○事業所内研修：・ハラスメント研修 ・虐待防止 ・身体拘束等適正化研修 ・権利擁護研修 ・消防訓練（防災訓練） ・感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修 ・救急法（AEDを使用した心臓蘇生法） ・感染症事業継続計画（感染症BCP） ・自然災害事業継続計画（自然災害BCP） ・安全計画に関する研修・訓練 ○事業所外研修：・強度行動障害支援者養成研修（基礎研修・実践研修） ・県立聾学校聴覚障害教育研修 ・ABAセラピー研修 ・RIFCR研修 ・感覚統合 ・偏食・食対処 等
主な行事等	・近隣の散歩を通して、季節探し ・夏の水遊び ・誕生会 ・ハロウィン ・クリスマス				